

当社の製品紹介

Products

新庄警察署庁舎改築工事



写真 / 九份の灯り [撮影・鈴木瑚子(電機工事課)]

東北電機鉄工株式会社 社内報

てっこー

秋号

2021.11.5

vol. 165

DENKI TEKKO

2021年度下期にあたって

上期総括および下期戦略

永年勤続表彰

連載 工事現場だより

リレーエッセイ

DENKI TEKKO

てっこー vol.165 2021年11月5日 発行人/経営管理室長 中嶋 晃
東北電機鉄工株式会社 〒998-0064 山形県酒田市大浜一丁目4番57号 <http://www.dtekkco.co.jp>



下期にあたって 新型コロナウイルスと戦いの最中の建設業

代表取締役社長 濱田 勝也

2021年度も第三四半期に入りました。東北電機鉄工は、令和三年度も忙しく業務をこなしております。新型コロナウイルスの影響により9月末で50億円の受注予定だったところ、受注額36億円と28%の受注減になっております。打ち合わせ遅れによる発注者側の意思決定遅れ、自動車・半導体関連の市場縮小による案件延期、期待案件の失注や小さな案件の中止等により少なからず影響を受けております。

当社としてのコロナウイルス対策は、「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策XVについて」にバージョンアップし、社員のコロナ対策状況把握し、細かい指示を行っております。その内容は、移動の制限、会議の在り方、懇親会での注意点、出張者・来訪者の管理、日常の注意点、感染時の報告、

ワクチン接種の把握等です。

現時点での2021年度上期の当社経営成績は、受注高36億円、売上高30億円、総利益5・3億円、当期利益2・8億円となっております。昨年比減収増益（ほぼ予算通り）です。昨年度受注残41億円を含めて79億円の運営となっております。顧客創造日報における予測値では受注高87億円、売上高76億円となっております。現在受注遅れとなっている案件を確実に受注していこうと思っております。

また主要工事案件について、民間2件、官庁2件、東ソーグループ4件の大型工事を実施しております。タンクローリーの製作についても順調に受注しております。営業活動の再編も、社内体制は確立し、東北地区の取りまとめに傾注しております。富山事

2021年度 下期に向けて



取締役工機本部長 加藤 亨

21年度上期実績は、各部所共、案件の計画変更等より受注遅延、規模縮小、失注が影響し受注、計画未達、粗利については計画達成。

思い込み、打ち合わせ、確認不足によるクレーム8件、不適合3件、設備事故3件、交通事故3件と品質、安全面でも不本意な成績となりました。

下期については通期で期首予算を達成するため修正予算としました。戦略としては、遅延案件も確実に受注すること。顧客創造日報を活用し、計画案件の受注確度の高い案件から営業フォローを行い、受注率を上げる必要があります。

また、工場や、管理、工事課については、工程調整、現場や図面の確認を徹底し、戻り作業や駄目作業をなくして、稼働率を上げ、クレームや不適合を絶対に起こさない対応が必要です。営業も、現場も一人ひとりが「実行。評価して改善する。」を常に意識して仕事を進めることが大事になってくると思っています。また、仕事の進め方でも課題が見えて

上期決算と 下期に向けて



取締役電機本部長 重國 知之

2021年度電機本部では、富山大型案件の確実な受注・実行、コンサルタンツトを利用した県外案件の新規受注等により年間30億円の受注を目指しスタートし

ました。また、6月には機械設備工事の受注増を目指し設備技術課を電機営業部に新設しました。

まず、上期の実績ですが、受注高は編成予算18・4億円に対し14・1億円（▲4・3億円、77%）、売上高は14・5億円に対し13・1億円（▲1・4億円、90%）、売上総利益は2・8億に対し2・6億（▲0・2億、93%）でした。上期編成予算未達の主な理由は、客先都合による計画延期（下期、来期）で、計画外案件の受注など皆さんの努力もありましたがカバーできるまでには至りませんでした。一方で粗利率に関しては、予算19%に対し実績20%と目標を達成できました。この点は皆さんの意識によるもの大きいかと思えます。今後もこのレベルを維持できるように、引き続き取り組んでいただきたいと思えます。

次に下期の修正予算ですが、上期の客先都合による計画延期分を反映し、通期編成予算の受注高30億円を達成する計画としております。下期は、上期計画延期分の受注、コンサルとの活動による県外案件の新規受注、富山大型案件の確実な実行など上期以上に忙しくなると思われます。要員面では、機械設備工事の受注増を考慮した設備技術課の増員を行い、今年度新人は本採用となり戦力となるよう日々頑張っております。予算達成に向け、顧客創造日報と原価管理システムを一人ひとりが有効活用し、受注率の向上と安定した利益率の確保につなげていただき

たいと思えます。皆さんのベクトルを合わせ取り組んでいきましょう。

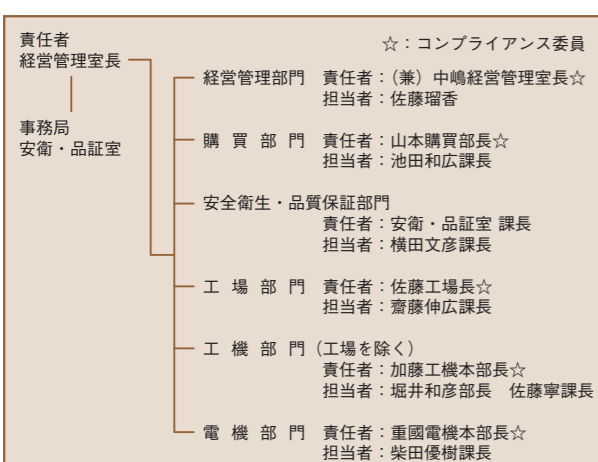
最後に、電機本部では年間30億円の安定した受注高を目指しています。下期予算の達成に合わせて、来年度以降の目標案件についても顧客創造日報を活用・フォローし、受注につなげていただきたいと思えます。

東北電機鉄工がさらに素晴らしい会社になりますように。

法令変更情報収集のための組織を立ち上げました。

従業員一人ひとりが、法律の実際の適用に必要とされる、柔軟で的確な判断を醸成する事を目的として立ち上げられました。

組織は左記の通りとなっております。



新入社員研修

8月21日に羽黒山において新入社員研修が行われ、入社1年目～3年目までの社員17名が参加しました。今回参加された3名の方に感想を伺いました。



製造課製缶係
相馬 悠

新入社員研修を終えて、今回の研修で他部門の同期の人や1つ、2つ上の先輩方との仲を前よりも深める事ができたと思います。研修前までは他部門の同期の人や1つ、2つ上の先輩方とあまり関わる機会がなく、当日初めて見た先輩の人もいました。

今回の研修で関わる機会ができたことにより、登山中には先輩方が優しく接してくれたり、また、同期の人とも楽しく会話しながら羽黒山石段登山を行いました。他の人との仲を深められただけでなく、精神的な面でも景色を楽しむことで気持ちをリフレッシュすることができ、仕事へのモチベーション向上につながることができたと思います。

このモチベーションを仕事でも維持していきたいと思っています。



経営管理室
佐藤 瑠香

今回の研修は、新入社員のみの羽黒山石段登山で3班にわかれて行われました。

私にとっては人生2回目の羽黒山、正直余裕で登れるだろうと思っていましたが、実際登ってみると男性陣のペースに中々ついていけず、登りながら自然を楽しむ余裕もありませんでした。それでも、先輩社員の方が休憩を多く入れてくださったおかげで、頂上まで行くことができ、なんとも言えない達成感を味わえました。

コロナでイベントが行えないなか、このような研修で先輩方や他の支店の方と顔を合わせることができて良かったです。また、山登りでの達成感を仕事でも感じられるよう頑張りたいと思います。



電機工事課
今井 翔太

今回の研修は、モチベーション向上や社員同士のコミュニケーション、周りやチームの人のサポートをするリーダーシップを学ぶことなどを目的として行われた研修でしたが、まだ話したことがなかった先輩方や、同じ新入社員の人たちと、コミュニケーションをたくさんとることができ、とても良い研修になりました。

羽黒山を登ったのは小学生以来だったので、チームの人たちと2466段の石段を登り切った時はとても達成感を味わうことができました。

写真などもたくさん撮ることができ、良い思い出になったので、またこのような研修があった際は積極的に参加していきたいと思っています。



～令和3年度 永年勤続者表彰式～



30年勤続
管理課
齋藤 伸広

平成3年4月に入社して、早30年が経ち、20年勤続を表彰してもらったことが最近のよう感じています。

入社当初は設計課に配属になり、いろいろな現場スケッチを経験させていただきました。中でも、現在補修工事も行っている「極東開発工業 京浜島建設工事」の設計は今でも忘れられません。機器自体も良くなり、とにかく納期がない中で、5人体



30年勤続
工機営業課
三ツ澤 秀明

時間が経つのは早く、気付かない内に会社に入社して30年が経ちました。

入社した頃を思い出してみると、最初に配属された職場はプラント統括室で周りの諸先輩方が先輩の人達（年齢が近い人はいなく父親と同年代だったと記憶しています）でした。

職場の皆様からはお酒の飲み方を含めご指導していただきました。

また、入社2年目から東ソー(株)富山工場に長期出張を命じられ頻繁に出張していた

と記憶しています。その後プラント統括室が解体され設計課に異動となり20代の頃は、残業で遅くまで図面を書いていましたが職場の同僚と愚痴を言いながら仕事を楽しんでた記憶があります。（20代は体は無理が効いたので）

で、業務外でもいろいろな雑務を任せられた変だった記憶があります。以来事務職に従事し昨年より米沢営業所に赴任して現在に至っています。

富山転勤から本社に戻り、管理課を経験し再び工機営業課に戻り現在に至ります。30年を振り返り思い返して見ると私は自分に自信が無く直ぐに諸先輩に教えてほしいと相談していたと思います。それが財産となり今の自分ができ上がっていると考えるので、これからは後輩に相談される人間となれるように精進していきたいと思っています。

入社当時は、社員数が約270名、四日市と南陽（山口県）にも事業所があったことから会社の規模へ期待した反面、本社事務所は戦前に建てられた古い木造で床は板張り、石油ストーブは煙突タイプ、と正直この会社大丈夫かな？という印象でした。当時は節約意識が当たり前で、現場優先という考え方が根底にありました。

50代に近づくにつれ連体のあちらこちらで悲鳴が上がってきていますので、これからは健康に注意しながら頑張っていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願致します。

出来事を振り返れば、東ソーとの連結決算が始まり会計基準の指導や業務監査による改善指導が強化されその対応に追われたこと、また南陽・四日市からの撤退、リーマンショック、震災などの影響による業績低迷、リストラなど苦難の時代もあったこと。そして時代が変わりパソコンが導入されると一気に社内システムの整備が進められ、インターネットやメールの活用、新システムの企画・説明などに走り回っていたことなどが懐かしく思い出されます。

平成3年4月の入社以来、多くの良き先輩・後輩に恵まれ支えられてきたおかげで30年間勤続できたことに感謝致しております。入社時の配属は総務部(現経営管理室)



30年勤続
米沢営業所
北村 重康

当社はまた新たな時代に向けて発展を続けています。これまで培ってきた経験や知識を次の世代にうまく伝えていかなければと思う今日この頃であります。これからもどうぞよろしくお願致します。

永年勤続者表彰式

7月19日に本社会議室において永年勤続表彰が行われ、3名の方が表彰されました。今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたします。受賞された方々に懐かしい写真と共に思い出を語っていただきました。

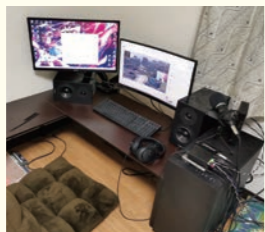


リレーエッセイ 32

「私の趣味」

山形営業課
滝口 正喜

私の趣味の一つにパソコン弄りがあります。きっかけはゲームをしたいのと自分で部品を選定して組み立ててみたかったため2年前に始めました。初めは組み立てて満足していたのが欲が出始めいつの間にかモニターや性能を上げるべく新しく部品を買って替えるなどとお金が消えていきました。性能がいいものだとその分消費電力も上がりそれに伴い発熱も上がります。それを冷却する機構も空冷から水冷へと移り変わったりもしました。最近は一入暮らしを始めお金の使い方も考えさせられることがありしばらくこの趣味はお預けになりそうです。



今ではほぼ毎日の日課でもあるゲームのためにお世話になっています。メンテナンスだけが面倒になってきましたがせっかくある趣味を続けて行きたいと思っています。

次のリレーエッセイは、新庄営業所の川上歩さんをお願いします！

秋季社長杯ゴルフコンペ



優勝 佐藤 千史

準優勝 松村光三良(東北東ソー化学株)

第3位 重國 知之

第4位 三枝 秀康(荘内ガス株)

第5位 梅津 弘幸(株ナカムラ) 敬称略



はじめまして

8月16日入社

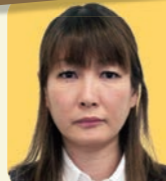


製造課製缶係
箕輪 愛希

はじめまして。この度製造課製缶係に配属になりました箕輪愛希です。仕事内容など早く覚えて役に立てるように頑張ります。よろしくお願いたします。

最近のマイブームは漫画を見ることです。

10月1日入社



安全衛生・品質保証室
土田 直美

はじめまして、10月1日より勤務させていただきます。

ご迷惑をおかけしてしまうかと思いますが、早く業務を覚えて皆様に貢献できるよう努めたいと思います。

最近のマイブームは料理系の動画を見ることです。

8月15日付で3名の方が定年を迎えられました。長い間ご苦勞様でした。これまでの会社への貢献に敬意を表し、感謝申し上げます。尚、池田裕紀さんには再雇用として引続き定年前と同じ部署でご活躍いただいております。

定年ご苦勞さま

●ご出産おめでとございます
池田 博(製造課機械係)
莉子ちゃん(2021年9月生)

慶用通信

●お悔やみ申し上げます
村井 慎一(工機工事課)実母 7月

第二種電気工事士
横田 文彦(安衛・品証室)
谷口 慶城(安衛・品証室)
特別ボイラー溶接士
今野 翔太(製造課製缶係)

資格取得

内定式 10月1日に本社にて、2022年4月入社の採用内定者3名を迎え内定式が行われました。



一緒に働ける日を心待ちにしております♪

工事現場 だより

工事名 思恩会高齢者福祉施設建設電気設備工事

鶴岡支店 本間 礼皇

まずはじめに無事に完成できたこと、菅原・新穂設計共同体様のご指導の元、佐藤工務・鈴木工務店・菅原建設 建築JV様、山形空調様の協力があったと思います。

また、協力業者の皆様がこの場を借りて感謝したいと思います。ありがとうございました。

この現場は、建築の確認申請がなかなか降りずに、当初の契約完成日から半年以上、変更後の着工予定日から実着工日も2ヶ月程遅れてのスタートとなりました。その他にも、空調関係の全面的な変更など。工期が短い中で、さまざまなトラブルがありながらも、今日の完成に至ることができました。

一つの抜けもなく、全てを自分で確認して理解す

ること。阿部代理人の元、日々勉強させていただきました。この経験を今後活かして、これからより一層精進していきたいと思っています。

最後に、このような物件を担当させていただきありがとうございました。



新幹部職研修

10月26日に酒田本社にて「新幹部職研修」が開催され、8名の幹部職が参加されました。

講師には中小企業診断士の長沼フミ子氏を招き、幹部職としての役割やマネジメントの基本を講演していただきました。



グループワークの様子



講師
中小企業診断士
長沼 フミ子氏

3年ぶりに研修のご依頼を受け大変うれしく感じ、久しぶりに御社へお伺いすることになりました。今回は新型コロナウイルスの影響を配慮し、できるだけ三密を避けて進行していくことが必要でした。

当日は、8名の受講生の方が机一つに一人ずつ着席して、約1時間に一度は窓を開け換気し研修を進めていきました。新任幹部職の方々が対象でしたので、幹部職として求められる、マネジメントやリーダーシップ、部下育成などの内容を習得することが目的です。

8名の受講生の内、昨年幹部職になられた方々は今年昇進された方々に比較して、やや落ち着いた印象がありました。個々の個性もそれぞれ異なりましたが、全員の方が、理論的な内容などに対して

うなずきながら熱心に受講されていました。グループでの意見交換では、グループ内で率直に意見を出し合い発表されました。また、自身のリーダーシップスタイル判断では、「部下との人間関係構築」に熱心な方々が多いという結果になり、人に対して気配りを行っている新任幹部職の方が多いことが視えました。

休み時間の窓の開閉も率先して行動していただき、真面目な受講態度の方々ばかりでしたのでスムーズに研修を進めることができました。一方、今回は、グループ形式の配置が困難であった分、コミュニケーション面などでやや不十分な面がありましたが、新任幹部職の方々には、研修で習得したことを実践で活かしていただくことを願っています。